



# 万燈通信

平成30年1月12日発行

## 第2回 学校評価へのご協力たいへんありがとうございました。

学校運営の改善に役立てたいと思います。今回は概要の説明です。

### 1 評価の高かった項目（「良くできている」「だいたいできている」の合計）

順	前回	質問の概要	割合
1	②	お子さんは健康診断の結果を生かすなど健康に気をつけている	98.0%
2	①	お子さんは交通ルールを守り、気をつけて登下校している	97.1%
3	⑧	校内事故の防ぎ方や災害時の対応について子どもたちに伝わっている	95.0%
4	③	お子さんは思いやりの気持ちをもって友だちと接している	94.0%
5	④	お子さんは、毎朝朝食をとって学校に行く	92.8%

#### <考察>

1、2はお子さんの健康や生命に関わる大切な項目です。また、ご家庭の協力無しでは評価が高くない項目です。その点で、学校からの通知や日頃のお子さんの様子に気を配り、健康に過ごせるように配慮していただき本当に感謝申し上げます。これからはインフルエンザが流行する時期になりますので、手洗いやうがいの励行についても引き続きご指導をお願いします。なお、体調不良の時には無理せず休ませてください。また、交通指導は毎週月曜日の朝と毎日下校時を中心に継続して実施しております。強化3項目「一時停止」「ヘルメット着用」「左側一列通行」については、学校でも繰り返し指導していますが、時々「危険な飛び出し」について近所の方から指摘を受ける事があります。ご家庭でも毎日、強化3項目を中心に「気をつけて」のお声がけをお願いいたします。

3は前回に比べ大きく評価が高まった項目です。11月の教育相談時に、大地震発生時のお子さんの下校の仕方について共通理解できたことがその要因と捉えています。新年になり地震が増えております。震度5弱以上の下校時の対応について、変更等がありましたら担任までお知らせください。

4、5も前回と同様ご家庭の協力があり、評価が高かった項目です。特に4については、学校でも2学期に心の教育の一環として、全校でPTAセミナー、1年で福祉講演会、3年で性教育講演会を実施し、いじめの防止や健康、生命の尊重などの授業を行いました。3学期は2年生でも性教育講演会を行います。生徒は小学校から（あるいはそれ以前から）の付き合いで、気持ちに余裕があれば誰に対しても優しくできるなどメリットもたくさんありますが、逆に慣れ合いになり何気ない言葉で人を傷つけ、そのことに気がつかないケースも時にはあります。そのようなときには、生徒にも理解できるように指導しますので、友達に対する優しさや気配りなど社会に出たとき必要な事柄については折に触れて、お子さんにお話ししてください。また、朝食を抜いて登校し、調子を悪くする生徒も時々見られます。朝食は、排便を促し体調を整えるとともに、体を温め午前中の学校生活を充実させるために大切です。朝布団から出るのがつらい時期ですが、朝食を摂らせ送り出していただけると引き続きご協力をお願いします。

その他、「学校からの各種たよりや家庭訪問等で学校や生徒の活動の様子が分かる」「家庭でもエコ活動、リサイクル活動に積極的に取り組んでいる」などにも高い評価をいただきました。

## 2 評価の低かった項目（「良くできている」「だいたいできている」の合計） ※80%程度まで

順	前回	質問の概要	割合
1	①	お子さんは家庭学習の仕方を分かっている	49.0%
2	②	お子さんは基本的な学習内容を分かっている	61.5%
3	⑤	学校への連絡や相談がしやすい	80.3%

### <考察>

1、2は学習に関する項目で前回より評価は高まりましたが、保護者にとって最も関心が高く、満足できていない状況であると考えます。生徒のアンケート結果では、学習時間は次のように変化しました。

家庭学習の時間	1年7月	1年12月	2年7月	2年12月	3年7月	3年12月
2時間以上	7.0%	4.3%	11.6%	19.8%	10.3%	53.2%
1時間以上2時間未満	48.2%	44.0%	41.1%	37.8%	53.4%	33.3%
1時間未満	38.6%	44.0%	32.1%	33.3%	28.4%	12.6%
できていない	6.1%	7.8%	15.2%	9.0%	7.8%	0.9%

1、2年生については、7月の段階で家庭学習を1時間以上行っているグループと1時間未満のグループが2極化していることがわかります。そして12月の段階では、2極化している様子に大きな変化はありませんが、1年生は学習時間が減り、2年生は特に2時間以上のグループが増加し、できていないグループが減少していることがわかります。

3年生については、7月と12月で明らかに学習時間が増えていることがわかります。

当然かもしれませんが、受験が間近に迫った3年生と受験を意識した2年生の学習時間が増え、受験という意識がないまたはまだ先と考えている2年生の一部と1年生では学習時間が変わらないまたは減少したと解釈できます。

前号でも記載しましたが、「目的意識」の違いが結果に表れていると考えられます。1、2年では高校調べや進路コンパス等を活用して、将来の職業や高校について興味を高められるように学習しています。将来何になりたいか、そのためにはどの高校に行けば良いかなど早いうちに受験を意識した生徒の家庭学習時間が増えている傾向にあります。ぜひ、ご家庭でも話題にしてください。なお、家庭学習の仕方については、各クラスで学級活動の時間に指導したり、2年生では11月の教育相談時に受験用問題集の紹介をしたりしていますが、やはり学習の仕方は個別に異なるようです（教員もそれぞれ違います）。学習の仕方を個別に参考にしたい場合は、教科担任の先生に聞いてみるとよいと思います。

3については、学校で怪我や体調不良など何かあった時には、教員から連絡を徹底する努力をしています。学校・家庭の連携が重要であると考えておりますので、ご不明の際はお気軽にご連絡をお願いします。

## 3 評価の上がった項目（「良くできている」「だいたいできている」の合計） ※上位3を掲載

順	質問の概要	上昇ポイント
1	中学卒業後の進路について話し合っている	+7.2%
2	校内事故の防ぎ方や災害時の対応について子どもたちに伝わっている	+5.1%
3	教職員は生徒間のトラブルや悩みなどに対して対応している	+4.4%

1は3年生を中心に、各学年で上昇しました。3は、今後も組織的・早期対応に向けて努力して参ります。なお、評価が下がった項目は最大2%未満でしたので、掲載しませんでした。ご了承ください。

お忙しい中ご協力ありがとうございました。学校評価のまとめについては、改めて後日報告します。